実数 x に対して、関数 f(x) を

$$f(x) = \begin{cases} 1 & (x が無理数のとき) \\ -1 & (x が有理数のとき) \end{cases}$$

と定める. また, 数列 $\{a_n\}$ を

$$a_n = [\sqrt{2} \times 10^n] \quad (n = 1, 2, 3, \cdots)$$

とおく. ただし, [t] はガウス記号であり、実数 t に対し $t-1 < [t] \le t$ を満たす整数とする. さらに、 $\sqrt{2}$ が無理数であることを証明なしに用いてよい. このとき、次の問いに答えよ.

- (1) a₁ の値を求めよ.
- (2) 自然数 n に対して、0、 $\frac{1}{10^n}$ 、 $\sqrt{2} \frac{a_n}{10^n}$ の間の大小関係を求めよ.
- (3) $\lim_{n\to\infty} \frac{a_n}{10^n}$ と $\lim_{n\to\infty} f\left(\frac{a_n}{10^n}\right)$ の値をそれぞれ求めよ. さらに、次の (力)、(キ) の うちから正しいものを 1 つ選べ.
 - (カ) f(x) は $x = \sqrt{2}$ で連続である
 - (キ) f(x) は $x = \sqrt{2}$ で連続でない
- (4) 自然数 n に対して,

$$S_n = \sum_{k=0}^{2 \times 10^n - 1} \max \left\{ f(x) \mid \frac{k}{10^n} \le x \le \frac{k+1}{10^n} \right\} \times \frac{1}{10^n},$$

$$S_n = \sum_{k=0}^{2 \times 10^n - 1} \min \left\{ f(x) \mid \frac{k}{10^n} \le x \le \frac{k+1}{10^n} \right\} \times \frac{1}{10^n},$$

とする. ただし,a < b を満たす実数 a,b に対し, $\max\{f(x) \mid a \le x \le b\}$ は閉区間 [a, b] における f(x) の最大値を表し, $\min\{f(x) \mid a \le x \le b\}$ は閉区間 [a, b] における f(x) の最小値を表す.このとき,極限値 $\lim_{n \to \infty} S_n$ と極限値 $\lim_{n \to \infty} s_n$ をそれぞれ求めよ.

(23 九州歯大 歯 3)

【答】

- (1) a = 1 = 14
- (2) $0 < \sqrt{2} \frac{a_n}{10^n} < \frac{1}{10^n}$
- (3) $\lim_{n\to\infty} \frac{a_n}{10^n} = \sqrt{2}$, $\lim_{n\to\infty} f\left(\frac{a_n}{10^n}\right) = -1$, (\ddagger)
- (4) $\lim_{n \to \infty} S_n = 2$, $\lim_{n \to \infty} s_n = -2$

【解答】

$$a_n = [\sqrt{2} \times 10^n] \quad (n = 1, 2, 3, \cdots)$$

ガウス記号 [t] は $t-1 < [t] \le t$ を満たす整数,すなわち,t を超えない最大の整数である.

(1) a_n の定義より

$$a_1 = \left[\sqrt{2} \times 10^1\right] = \left[\sqrt{200}\right]$$

 $14 = \sqrt{196}$, $15 = \sqrt{225}$ なので、 $14 < \sqrt{200} < 15$ であり

$$a_1 = 14$$
 ······(答)

である.

(2)
$$\sqrt{2} - \frac{a_n}{10^n}$$
 について調べる.
$$a_n = \left[\sqrt{2} \times 10^n\right] \, \text{より}$$

$$\sqrt{2} \times 10^n - 1 < a_n \le \sqrt{2} \times 10^n$$

$$\sqrt{2} - \frac{1}{10^n} < \frac{a_n}{10^n} \le \sqrt{2}$$

$$\therefore \quad 0 \le \sqrt{2} - \frac{a_n}{10^n} < \frac{1}{10^n}$$

ここで, a_n は整数であるから, $\frac{a_n}{10^n}$ は有理数である. $\sqrt{2}$ は無理数なので $\sqrt{2}-\frac{a_n}{10^n}$ は無理数であるから, $\sqrt{2}-\frac{a_n}{10^n}
eq 0$ であり

$$0 < \sqrt{2} - \frac{a_n}{10^n} < \frac{1}{10^n}$$
(答)

が成り立つ.

(3) (2) の不等式において, $\lim_{n\to\infty}\frac{1}{10^n}=0$ なので, はさみうちの原理より

$$\lim_{n\to\infty} \left(\sqrt{2} - \frac{a_n}{10^n}\right) = 0 \qquad \therefore \quad \lim_{n\to\infty} \frac{a_n}{10^n} = \sqrt{2} \qquad \qquad \cdots \cdots (\stackrel{\alpha}{\hookrightarrow})$$

である.また. $\frac{a_n}{10^n}$ は有理数であるから $f\left(\frac{a_n}{10^n}\right) = -1$ であり

$$\lim_{n \to \infty} f\left(\frac{a_n}{10^n}\right) = \lim_{n \to \infty} (-1) = -1 \qquad \cdots (\stackrel{\text{\tiny (4)}}{\rightleftharpoons})$$

である.

次に, f(x) の $x = \sqrt{2}$ における連続性について考える.

無理数の値をとりながら $\sqrt{2}$ に収束する数列の一つとして数列 $\left\{\sqrt{2}+\frac{1}{n}\right\}$ をとると, $f\left(\sqrt{2}+\frac{1}{n}\right)=1$ であるから, $x=\sqrt{2}+\frac{1}{n}$ のとき

$$\lim_{x \to \sqrt{2}} f(x) = \lim_{n \to \infty} f\left(\sqrt{2} + \frac{1}{n}\right) = \lim_{n \to \infty} 1 = 1$$

また,数列 $\left\{\frac{a_n}{10^n}\right\}$ は有理数の値をとりながら $\sqrt{2}$ に収束する数列であり, $x=\frac{a_n}{10^n}$ のとき

$$\lim_{x \to \sqrt{2}} f(x) = \lim_{n \to \infty} f\left(\frac{a_n}{10^n}\right) = -1 \quad (∵ (3) の前半の結論)$$

となる. x がどのように $\sqrt{2}$ に近づくかにより、 $\lim_{x\to\sqrt{2}}f(x)$ の値が異なるから、 $\lim_{x\to\sqrt{2}}f(x)$ は存在しない. よって

$$f(x)$$
 は $\sqrt{2}$ で連続でない(キ).(答)

(4) (2) の不等式 $0 < \sqrt{2} - \frac{a_n}{10^n} < \frac{1}{10^n}$ の各辺に $\frac{k}{10^n}$ (k は 0 以上の整数) を加えると $\frac{k}{10^n} < \sqrt{2} - \frac{a_n - k}{10^n} < \frac{k+1}{10^n}$

ここで、 $\sqrt{2}-\frac{a_n-k}{10^n}$ は無理数である。また、 $\frac{k}{10^n}$ 、 $\frac{k+1}{10^n}$ は有理数であるから

$$\frac{1}{2}\left(\frac{k}{10^n} + \frac{k+1}{10^n}\right)$$

は閉区間 $\left[\frac{k}{10^n},\frac{k+1}{10^n}\right]$ 内の有理数である.したがって,閉区間 $\left[\frac{k}{10^n},\frac{k+1}{10^n}\right]$ には,無理数も有理数も存在するから

$$\max\left\{f(x) \mid \frac{k}{10^n} \le x \le \frac{k+1}{10^n}\right\} = 1$$

$$\min\left\{f(x) \mid \frac{k}{10^n} \le x \le \frac{k+1}{10^n}\right\} = -1$$

である. したがって

$$\lim_{n \to \infty} \mathbf{S}_n = \lim_{n \to \infty} \left(\sum_{k=0}^{2 \times 10^n - 1} \max \left\{ f(x) \mid \frac{k}{10^n} \le x \le \frac{k+1}{10^n} \right) \times \frac{1}{10^n} \right)$$

$$= \lim_{n \to \infty} \sum_{k=0}^{2 \times 10^n - 1} \left(1 \times \frac{1}{10^n} \right)$$

$$= \lim_{n \to \infty} \frac{2 \times 10^n}{10^n}$$

$$= \mathbf{2}$$
.....(\frac{\pi}{2})

である. 同様にして

$$\lim_{n \to \infty} s_n = \lim_{n \to \infty} \sum_{k=0}^{2 \times 10^n - 1} \left\{ (-1) \times \frac{1}{10^n} \right\}$$

$$= \lim_{n \to \infty} \frac{-(2 \times 10^n)}{10^n}$$

$$= -2$$
.....(答)

である.